

題名：横浜労災病院で再発転移性脳腫瘍に対する再定位放射線治療を受けられた患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療での再照射における線量加算 (Dose Summation) を用いた治療計画最適化の実装と検証：Brainlab Elements および GammaPlan を用いた横断的検証 (受付番号 2025-31)
当院の研究責任者 (所属)	松永 成生 (脳神経外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	既照射焦点を臓器 (OAR) として制約しつつ、標的カバレッジを維持する再照射 SRS 計画を、線量加算 (dose summation) 機能により可視化・最適化する手順の有用性を検証します。
研究の方法 (利用する試料・情報)	当院で実施された定位放射線治療のうち、初回照射と再照射の双方が行われた症例を対象に、既存の画像および治療計画データ (DICOM-RT、RT-DOSE) を用いて、初回・再照射の線量分布を登録・加算し、非標的既照射焦点における累積最大線量・平均線量を評価します。 研究実施期間：2025 年 10 月～2026 年 10 月
利用する試料・情報の 該当期間	2024 年 1 月～2024 年 12 月に当院で脳転移に対して定位放射線治療 (初回および再照射) を受けられた患者さん。
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	予定しておりません。
個人情報の取り扱い	研究用データは個人が特定されないよう匿名化して扱います。匿名化対応表は院内で厳重に管理し、研究者は特定可能情報へアクセスしません。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

(利益相反)	
お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：松永 成生 (所属：) 脳神経外科
備考	